

ジャラン農園

<基本情報>

所在地：鹿児島県日置市

<農場概要>

- 2haの農場でにんじん、だいこん、かんしょ、さといもを生産中。
- 有機JAS認証を取得

にんじんの収穫体験



<有機農業に取り組むきっかけ>

農薬等の影響で体調不良となる農家も少なくないことを聞いていたので有機農業に取り組むこととした。また、かごしま有機生産組合で有機農業の研修を受講し知識を得て就農。

平成29年（2017年）に有機JAS認証を取得。

<苦労しているところ>

さといもの畑栽培で水不足により商品化率が大幅（5割）低下。

降雨後に、無理してマルチ被覆したところ土が粘土状となり収穫不能となった。

これらの経験を翌年に生かし、ベテラン有機農家等からのアドバイスも参考にしながら改善策を考え対応。

<今後の対応>

有機農業が持続可能だと実証し、地域の皆さんへ恩返し。

ネット取引、ふるさと納税や直売を取り組み顧客の拡大などによる経営安定を図る。

畝間もマルチで被覆



成長後は畝間のマルチ除去



<病虫害対策・除草対策・土づくり>

● 病虫害対策

農薬は、一切使わず、土づくりをしっかりと行うことで病虫害の発生は減少。

線虫等対策に作物別に適した緑肥作物のすき込みや、収穫残渣を除去することで害虫の発生を防止。

土着天敵の働き（トップダウン効果）を生かすため、畦等を植生管理。

● 雑草対策

マルチ栽培を行っており、株元だけは手取り除草。

さといもは、背丈が高くなると雑草が繁茂しないので、それまでは畝間もマルチ被覆。

冬ににんじんは、透明マルチ被覆による太陽熱処理で雑草を抑制。

● 土づくり

ほ場を日々観察し、堆肥等の有機物の分解状況等を確認しながらの土づくりを実践。

観察の結果、現在、牛糞堆肥を徐々に減らし緑肥に移行中。

【お問合せ先】TEL. 080-3960-3622

フェイスブック：ジャラン農園 jarun Farm